

審査会実施にあたっての注意事項

審査当日は新型コロナウイルス感染症対策として、以下の事項を充分注意願います。

- 本審査会には、審査員、審査会役員、受審者及び申し込み団体の引率責任者1名(事前に登録した者)のみ会場に入場できるものとします。見学者、付き添い等の入場は一切できません。
- 受付は体育館内で行いますが、係員の指示があるまでは入館せず、館外で待機してください。
- 会場入口では、各々2メートル以上の間隔を取って並んでください。
- 会場入口で、体温測定・手指の消毒を行い入館してください。この際に体温が 37.5°C以上ある方は入場することはできません(受審はできません)。
- 受審者は受審日に自宅等で検温を行い、指定された入館者確認票に必要事項を記入し、会場に持参し、受付に提出してください。入館者確認票を提出しない者は受審することができません。
- 会場内では必ずマスクを着用してください。
- 更衣は極力自宅で行って来場するようにしてください。やむなく会場で更衣する場合にはフィジカルディスタンスを確保するようにしてください。女子の方で更衣室を利用する場合には密状態にならないよう交代で使用するよう注意してください。
- 受付後、審査開始までは指定された場所で待機することとし、フィジカルディスタンスを確保するようにしてください。
- 実技審査においては、面マスクを着用してください。また 60 歳以上の方は併せて剣道用シールドを使用してください(マウスのみ・一体型は問いませんが、アイガードのみは不可とします)。(60 歳未満の方はシールドの使用は自由とします)
- 実技審査終了後、直ちに実技合格発表を行います。実技不合格者は速やかに退館してください。
- 実技合格者は日本剣道形の審査時に、学科試験答案用紙を提出してください。
- 剣道形審査の際は必ずマスクを着用してください(面マスク・家庭用マスク、いずれでも構いません)。
- 日本剣道形審査終了後、直ちに合格発表を行います日本剣道形不合格者は再審査申込書を受領し、速やかに退館してください。
- 学科審査は、順次採点を行い、直ちに合格発表を行いますので、合格者は登録手続き(登録料納付)を行い、学科不合格者は再審査申込書を受領し、速やかに退館してください。
- 館内の下駄箱は利用できませんので、各自靴袋を持参してください。
- 審査会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合には連盟事務局まで速やかに連絡をお願いします。

(連絡先) 〒270-0101 流山市東深井 885-84 矢幡哲夫宛 携帯 090-2721-3045

メールアドレス yahata@nice.email.ne.jp